

Shop Original Suspension-KIT

1991.5 号2

トライアル

0729-65-6823

ユアーズ

車種	型式	価格	備考
RX7	FC3S	298,000	
ユーノスロードスター	NA6CE	298,000	
ルーチェ		328,000	

ユアーズスポーツ

03-3424-3771

RX7ではコンプリートカーの製作・販売まで手がけたユアーズ。JSSレースへの参戦や、豊富なストリートチューンの経験を生かして生まれた、スタビリティ・シス・テム・プロ。はオリジナル直巻スプリングを組み込んだ車高調整式サスキット。オーバーホール時には減衰力のステップアップも可能だ。



★開発コメント 有泉 渉氏
居住性とのバランスを取りながらレベルアップさせたい
よく走り屋さんなんだと、居住性をスポイルしてでも走り

求める人がいるけれど、そんなサスキットじゃダメ。あくまで街乗りのための居住性を確保しつつ、コーナリングを主体に直進安定性、応答性、そして限界時の扱いやすさといった相反する要素を高い次元で実現させることが必要です。そのためには、ノーマルを十分乗りこなした上で、積み重ねたノウハウと照らし合わせて開発しています。セッティングのステージは社長が普段の足として使う街中や高速、そして峠やFSCC、谷田部での走りによって得たデータも組み込まれます。ただ、いずれにしても「フアジィ」な要素が大いにあるので、まず完成品に至るまでは最低半年はかけてますね。スプリングのレートとしては、RX7でF4・5/3・5kgくらい。もちろん希望によってF7/F8kgくらいまでは用意してますが、固けりゃいいってのもんじゃない。あくまでショックとのマッチングを大切にしたいですね。

RE雨宮

車種	型式	価格	備考
RX7	FC3S	156,000	ノーマル形状
		216,000	車高調整タイプ
		286,000	ピロアッパーマウント付

RE雨宮

03-3649-1604



★開発コメント 雨宮美氏
湾岸を走るために生まれたセブンの足
「ストリートで乗ることを考えて、そんなに硬いスプリングは使わない。ローはスタビライザーで抑えてやる。湾岸を全開で走るためには、シャープなハンドリング応答性と安全性の確保が大切。だから手を加えられるところはできるだけキチッとチューンしてやる。そうすれば安心して全開で走れるでしょ。セブンはカッコイイね。でもノーマルは車高が高すぎるから、少し車高を落としてやるかいね。カットピ雨宮でした」

★開発コメント 有馬四郎氏
ロールを抑えながら、それを利用して曲げる！
「やはりメインは高速、それも50〜300km/hレベルでの安定性とコーナリング性能。ダンパーやスタビでロールを抑えつつ、それを完全に消してしまうのではなく、適度に利用してコーナリングに生かす方向です。車格を考え

パワーチューニングでも、ピークパワーを削ぐよりレスポンスを含めたトータルバランスを追求しているトライアル。対象車種をソアラ、スープラ、GT-Rなどの2リッターのターボ車に絞っていることもあり、ストリートをメインに乗り心地とスポーツ走行の両立を図っている。仕様目的に合わせてオーダーメイド的なセッティングも得意だ。

でも、車高調整などでシビアに挙動を追求するより、あくまでパワーを路面に確実に伝えることが優先ですね。そのためにはもちろんタイヤとのマッチングにも気を使ってます。想定タイヤサイズはF225/R235といったところかな」



トライアル

車種	型式	価格	備考
ソアラ	MZ20	178,000	スプリング別売
	GZ20	178,000	スプリング別売
スープラ	MA70	178,000	スプリング別売
	GA70	178,000	スプリング別売
MR2	3SGT	200,000	スプリング別売
スカイラインGT-R	R32	198,000	スプリング別売
スカイライン	R32	175,000	スプリング別売
フェアレディZ	Z32	198,000	スプリング別売
	Z31	150,000	スプリング別売
シルビア	S13	175,000	スプリング別売
RX7	FC3S	180,000	スプリング別売



やっぱり昨年のボンネビルでの世界記録達成が輝いている。当初からZスポーツのブランド名でのフェアレディZ用の各種パーツはお馴染みであったが、今回のサスキットはさらに磨きがかかっている。いずれはコンプリートカーも作ってみたいとのこと。

セントラル

03424-86-4451

セントラル

車種	型式	価格	備考
フェアレディZ	Z31	162,000	
	Z32	154,000	



★開発コメント 田中克典氏
スタビなんていらんやないよ！
「このキットの出来にはすごく満足してるんですよ。富士の走行会とかによく行くんですけどね、この足まわりもかなり上下にふれるんですよ。シケインなどでもフワフワって感じで。ウチの昔のヤツはそんな感じだったと思うんだ。で、どうにかならないものか？ 調べてかなり研究したし、データも集めましたよ。RSヤマモトの山本さんに助言を求めたりもしたしね。あとね、ボクは個人的に反発力ってキライなんです。パネレートは高いほど反発力が強いってことになりましょね。それにスタビってのもそう。そんなのあ

る程度まではショックでおきなえらんですよ。要は伸び倒と縮み倒の減衰力の問題なんだから、微妙なガス圧のコントロールを味わってみてほしいですね」

